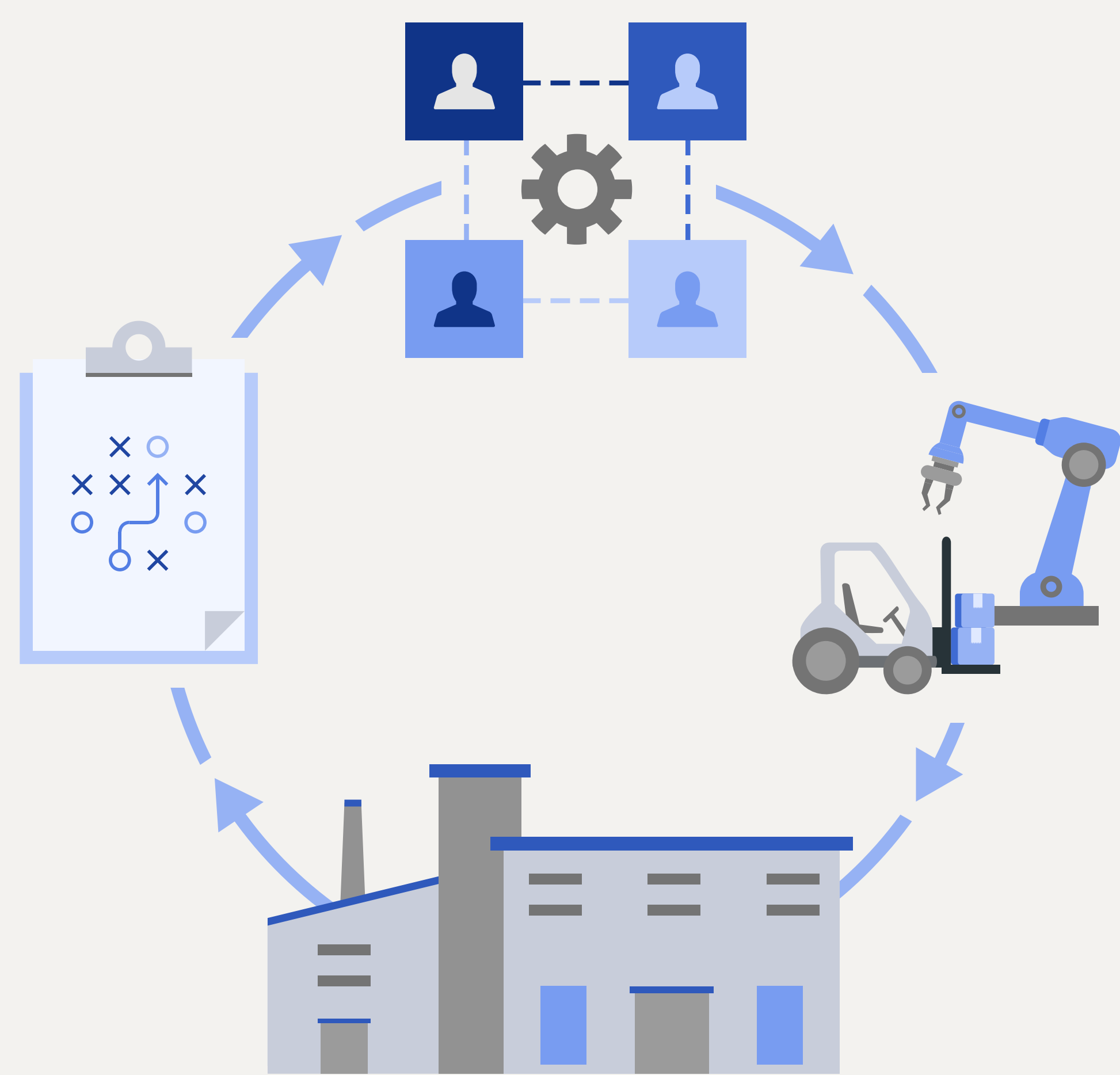


# サプライチェーンのデジタル化の推進

メーカーが今日の市場で躍進するには、デジタルジャーニーの各ステージを深く理解しなければなりません。それぞれのステージでビジネスのデジタル化を進めるにつれて、

サプライチェーンは今日の複雑かつネットワーク化されたグローバルなビジネス環境の要求を満たすため、さらに充実させるようになります。



## ■ ステージ 01

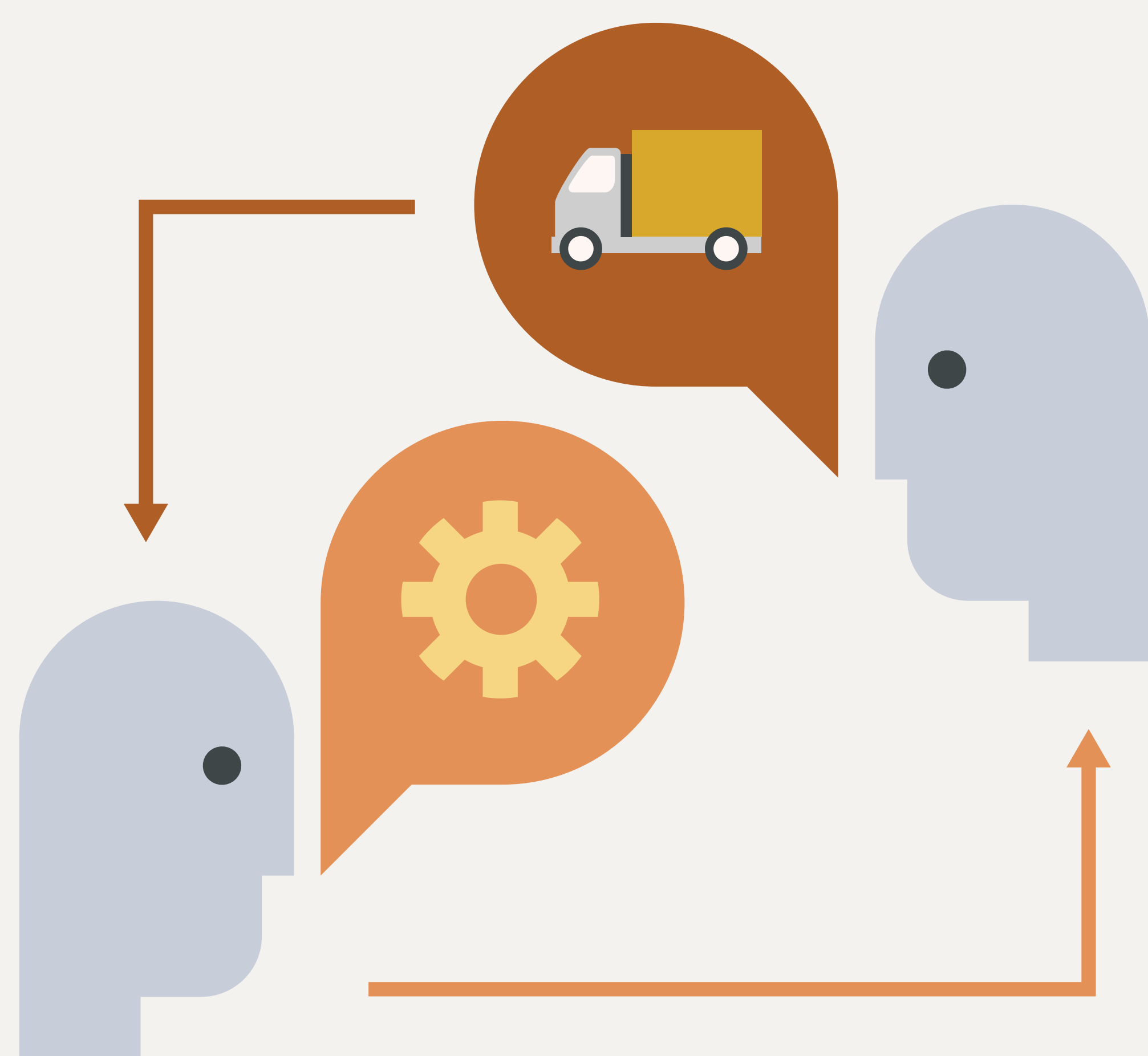
### 企業内コラボレーション

サプライチェーン変革の最初のステップでは、企業内のシステムとプロセス、特に供給計画、サプライヤーとの関係、倉庫管理を担当する部門を評価し、連携させます。

## ■ ステージ 02

### ネットワーク化されたサプライチェーン

サプライヤーおよび取引先との連携を強化します。計画から納品までのステージで、社内チームがサプライチェーンのサイクル全体の取引先と成功を共有できるようなツールに焦点を当てます。



## ■ ステージ 03

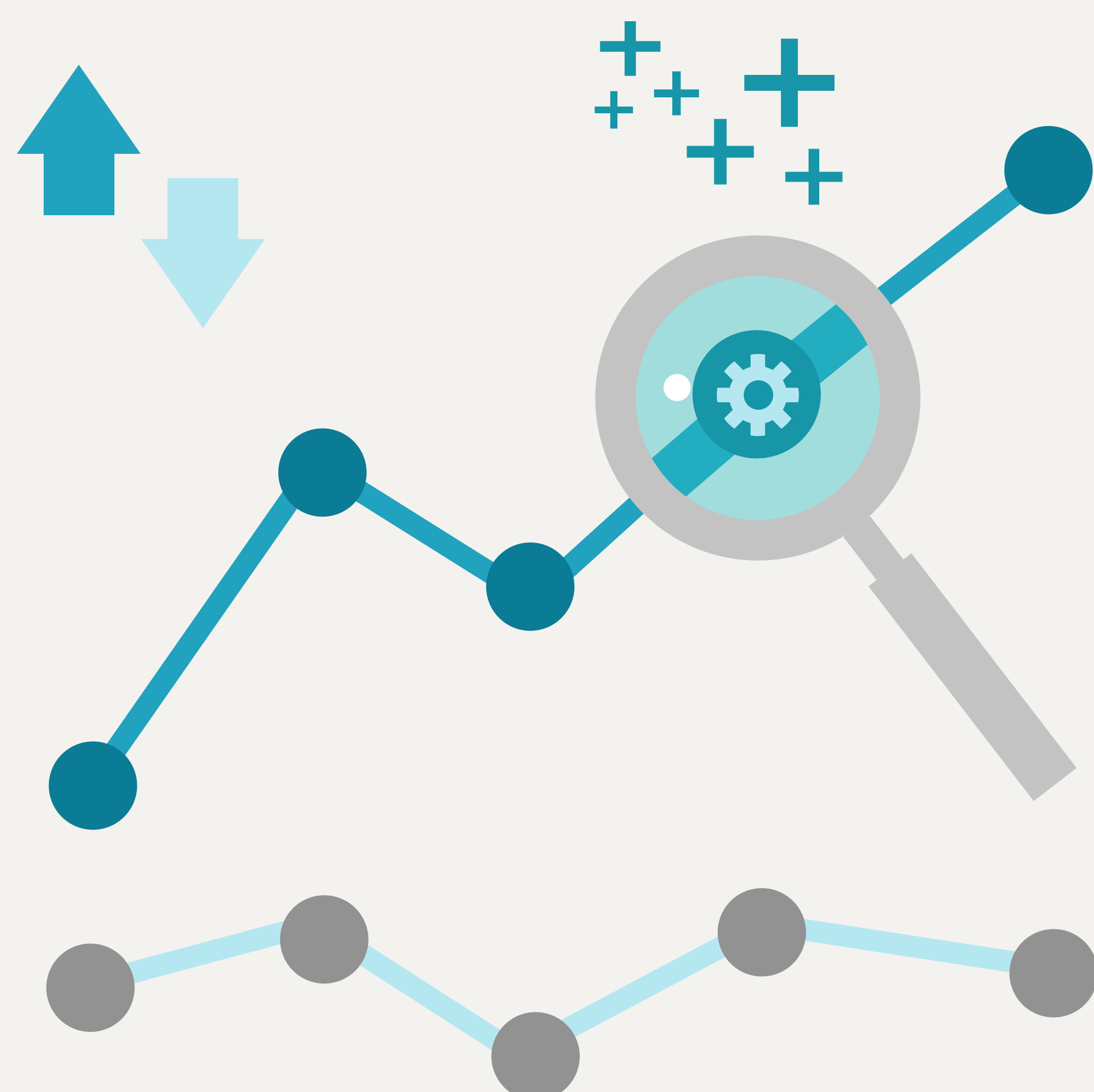
### 顧客ニーズを、フルに統合

サプライチェーンでは顧客ニーズによってシグナルが送られると、強化された分析機能およびビジネスインテリジェンス (BI) がシステムを自動化し、プランニングおよびオペレーションのソフトウェアをネットワーク接続して、インサイトをアクションに変えます。

## ■ ステージ 04

### 予測可能になる

需要に応えるだけにとどまらず、需要を予測します。予測型サプライチェーンは、ネットワークが生成するシグナルを頼りに例外やチャンスがいつ発生するかを判断し、それに応じてアクションを起こします。



[詳しくはこちら](#)

インフォアのソリューションが、どのようにお客様がデジタルジャーニーのあらゆるステージで優れた能力を発揮するサポートができるのかをご紹介します。

INFDTP###-#-#-0922-1